

令和元年度 第3回

福島県環境影響評価審査会 議事概要

(令和元年7月22日開催)

## 1 会議の名称

令和元年度 第3回 福島県環境影響評価審査会

## 2 日時

令和元年7月22日（月） 9時30分～12時

## 3 場所

福島県庁 本庁舎3階 総務委員会室

## 4 議事

## 5 出席者等

### (1) 環境影響評価審査会

伊藤絹子委員、稲森悠平委員（審査会長）、川越清樹委員、木村勝彦委員、齊藤貢委員、濱田幸雄委員、山本和恵委員、由井正敏委員、井上正専門委員 以上9名

### (2) 事務局

環境共生課長 菅原加代子、環境共生課 副課長兼主任主査 鴨田美奈子、主任主査 國分作裕、主査 小島央 以上4名

### (3) 傍聴者 一般21名、報道機関3名

## 6 議事内容

### ■開会

- (1) (仮称)葛尾風力発電事業環境影響評価準備書について（事業者説明等）
- (2) (仮称)芝山・大黒山風力発電事業計画段階環境配慮書について（事業者説明等）
- (3) (仮称)栗子山風力発電事業計画段階環境配慮書について（事業者説明等）
- (4) (仮称)麓山風力発電事業計画段階環境配慮書について（事業者説明等）
- (5) (仮称)佐原太陽光発電事業環境影響評価準備書について（事業者説明等）
- (6) (仮称)西郷村台上地区太陽光発電事業環境影響準備書について（知事意見答申案）
- (7) (仮称)松川水原太陽光発電事業環境影響準備書について（知事意見答申案）
- (8) (仮称)高湯温泉太陽光発電所環境影響方法書について（知事意見答申案）
- (9) その他

### ■議事録署名人の選出

稲森会長が伊藤委員、木村委員を指名し、全会一致で了承された。

### ■議事

- (1) (仮称)葛尾風力発電事業環境影響評価準備書について（事業者説明等）

事業者が同準備書の概要説明、事前に審査会構成員等から出された質問に対する回答を行った後、質疑応答が行われた。その概要は次のとおりであった。

(井上専門委員)

放射線の量について。対象事業実施区域は現在も帰還困難区域になっています。準備書931ページに記載されている土壌の放射性物質濃度が、最大で1キログラム当たり146000ベクレルであり、深刻な汚染が現在も続いています。したがって、現地の工事を実施する際は、事業実施区域外に放射性物質が拡散しないよう、しっかりと対策をとる必要があります。

会議資料2の事業者回答には、環境省福島地方環境事務所と協議して適切に処理するという内容が書かれていますが、すでに同事務所と協議を実施しているのですか。

(事業者)

はい、協議を実施しております。土壌については廃棄物ではないので、事業実施区域内において天地返し等により取り扱います。伐採木については可能な限り事業実施区域内で有効利用しますが、放射性物質濃度が1キログラム当たり8000ベクレルを超えるものは指定廃棄物として環境省に申請し、環境省に処理をお願いする予定です。なお、環境省が処理を始めるまでの間は、マニュアルに従って廃棄物を適切に保管するように指導を受けています。

(井上専門委員)

分かりました。土壌については、実際に工事を開始してから残土が発生するようなことも想定されるので、葛尾村とも協力して実施してほしいと思います。

(葛尾村)

地元住民からも、事業の実施により放射性物質が拡散しないよう厳しく指摘を受けていますので、特に注意して対応していく考えです。

(井上専門委員)

よろしく申し上げます。

次に、風車ヤードに沈砂池を設置することになっており、沈砂池に蓄積した土砂を除去することです。風車ヤード等からの沈砂池への流入水には放射性物質が含まれるので、放流水及び除去する土砂の放射性物質濃度を測定する必要があると思います。

また、工事車両のタイヤ洗浄水等も沈砂池に流入する計画になっているので、沈砂池の放射性物質モニタリングをしっかりと実施して頂きたいです。

(事業者)

承知しました。

(濱田委員)

風車の影について。住民から苦情が発生した場合には、遮光カーテンやブラインドの設置等により対策を講じるとのことですが、農作業をしている方が風車の影によって体調不良になった事例もあります。屋外で作業をする住民への影響についてはどのように考えていますか。

(事業者)

現時点では、事業実施区域が帰還困難区域であり住民は居住していませんが、今後の帰還の状況をしっかり把握し、住民の方々の声をいただく窓口を設置するなど、対策を検討していきたいと考えています。

(稲森委員)

会議資料2で伊藤委員も指摘されていますが、現地には一つの生態系が完成して動植物が共存していますので、生態系への配慮をお願いします。また、先日九州の大雨で霧島市の太陽光発電所が崩落する事故が発生しました。このようなことが発生しないように、風力発電所の建設の際には十分な防災対策をとってください。

(事業者)

承知しました。

(稲森委員)

他に意見がなければ以上で本件の審議を終わります。

(2) (仮称)芝山・大黒山風力発電事業計画段階環境配慮書について (事業者説明等)

事業者が同配慮書の概要説明、事前に審査会構成員等から出された質問に対する回答を行った後、質疑応答が行われた。その概要は次のとおりであった。

(井上専門委員)

資料番号4の質問番号18、須藤専門委員が出されている放射線の量に関連する意見です。配慮書104ページには、事業実施想定区域及びその周囲の空間線量率測定結果が掲載されていますが、これらの施設は除染が実施された地点です。

事業実施想定区域は旧汚染状況重点調査地域であった地域であり、森林は除染が実施されていないので、今後の現地調査では、事業区域内の複数地点において空間線量率と土壌中の放射性物質濃度を測定することを検討してください。

(事業者)

承知しました。今後の手続きを進める際に検討致します。

(稲森委員)

計画段階環境配慮書は環境影響評価手続きの最初の段階であり、始まりが非常に重要です。本審査会の意見等を勘案して適正に事業を推進してください。

他に意見がなければ以上で本件の審議を終わります。

(3) (仮称)栗子山風力発電事業計画段階環境配慮書について (事業者説明等)

事業者が同配慮書の概要説明、事前に審査会構成員等から出された質問に対する回答を行った後、質疑応答が行われた。その概要は次のとおりであった。

(由井委員)

事業実施想定区域の北側には緑の回廊が分布していますが、資料番号6の質問番号3において私が出した質問の回答では、方法書以降の手続きで緑の回廊への配慮を検討していくとのこと。このことについて具体的に説明してください。

(事業者)

事業実施想定区域の北側に分布している緑の回廊に風車を建設することを想定しているものではなく、風車等を輸送する際の工事用道路として北側の林道を利用することを想定して、事業実施想定区域に含めています。

(由井委員)

分かりました。緑の回廊は国有林ですが、緑の回廊に重ならない区域の土地所有者はどちらですか。

(事業者)

すべて民有地です。

(由井委員)

分かりました。民有地の土地所有者との協議により、風車を建設する場所に希少猛禽類が採餌のために接近することを抑制するため、風車ヤードに砂利を敷く等の対策を取ることを検討してください。

次に、コウモリ類の風車衝突に関する件です。他の環境影響評価図書においても一般から出される意見に、原生林の林縁から200メートル程度はコウモリ類が採餌に来ることがあるのでコウモリ類の衝突死が懸念されるという内容があります。

事業実施想定区域の近隣には廃道になっている栗子山隧道があり、ここにコウモリ類が生息している情報があります。コウモリ類は採餌のために10キロメートル程度は飛翔するので、周辺の生息状況をしっかり把握する必要があります。

通常のバットディテクターでは十分な調査ができないので、高強度のLEDライトや遠赤外線カメラによる生息状況の調査を実施すること、またカットイン風速を強風側に設定する対策、コウモリ類忌避のための超音波発生装置を風車ナセルに設置する対策等、方法書を作成する前に事業内容を十分に検討する必要があります。

(稲森委員)

計画段階環境配慮書は環境影響評価手続きの最初の段階であり、始まりが非常に重要ですので、本審査会の意見等を勘案して適正に事業を推進してください。

他に意見がなければ以上で本件の審議を終わります。

(4) (仮称)麓山風力発電事業計画段階環境配慮書について (事業者説明等)

事業者が同配慮書の概要説明を行った後、質疑応答が行われた。その概要は次のとおりであった。

(井上専門委員)

事業実施想定区域が川俣町山木屋地区に分布しています。山木屋地区は放射線量が高かった地域であり、山林では除染が実施されていないので、風車を建設する場所の空間線量率、土壌の放射性物質濃度、廃棄物の処分方法を検討する必要があります。

(事業者)

放射線の量については、環境影響評価方法書において評価項目に選定し、現地調査を実施する予定です。

(由井委員)

要約書の48ページに、記号Aが書かれている造成地がありますが、これはどのような用途の土地ですか。

(事業者)

牧草地です。現在は放射性物質による影響もあり、牧草地として利用されている区域は非常に少ない状況です。農地転用の手続き等が必要になりますが、新たな森林の伐採や道路の建設が不要になるので、可能であれば風車の建設場所に利用したいと考えています。

(由井委員)

造成地と旭鳥獣保護区が重なっている区域があるので、旭鳥獣保護区に生息している主要な動物種を後日教えてください。仮に、草地環境を好む動物であれば、風車が建つことによって動物の生息環境に影響を及ぼす可能性があります。

(事業者)

承知しました、後日回答致します。

(稲森委員)

計画段階環境配慮書は環境影響評価手続きの最初の段階であり、始まりが非常に重要ですので、本審査会の意見等を勘案して適正に事業を推進してください。

他に意見がなければ以上で本件の審議を終わります。

(5) (仮称)佐原太陽光発電事業環境影響評価準備書について (事業者説明等)

事業者が同準備書の概要説明、事前に審査会構成員等から出された質問に対する回答を行った後、質疑応答が行われた。その概要は次のとおりであった。

(川越委員)

資料9の質問番号21の回答において、調査ボーリングの結果、N値が低い箇所があったとのことですが、浅い深度での結果ですか、それとも深い深度での結果ですか。

(事業者)

具体的には変電設備を設置する地点の結果で、10メートル以上の深度までボーリングを実施しました。ただし、このときはN値の測定のみであり、コアボーリングを実施

していないので、これまでの結果を踏まえてより詳細な地盤調査を実施する予定です。

(川越委員)

現地の地盤が弱い状況であることが分かったので、今後オールコアボーリングを実施する等、できるだけ詳細な地盤調査を実施して、大雨災害による流失を防止するように取り組んでください。

(事業者)

承知しました。

(山本委員)

切土盛土を極力実施しないということなので、太陽光パネルが山なりに並び、景観に影響を及ぼす懸念があります。どの程度、景観に配慮する設計とするのか現状を教えてください。

(事業者)

現地の地盤が弱い状況ですので、他の太陽光発電所では設置角度を水平面に対して25度としていますが、本計画では水平面に対して20度とし、架台がしっかり地盤に保持されるように設計します。また、より詳細な地盤調査の結果も踏まえて、適切な設計とします。

(山本委員)

分かりました。

(由井委員)

資料番号9の質問番号4、コウモリ調査について、農用地である事業実施区域に残存している排水路のトンネル部分にコウモリが棲みつくことがあるのですが、排水路等は確認しましたか。

(事業者)

排水路については確認していませんが、用水路については所々確認しています。

(由井委員)

質問番号5の回答にある鳥類の調査内容も不十分であるので、評価書の手続きに入る



前に、コウモリの生息状況も含めて詳細な調査を実施してください。

(木村委員)

太陽光パネル周辺の雑草の処理方法を教えてください。除草剤は使用しますか。

(事業者)

草刈りにより対応します。地面から太陽光パネル面までの距離を1.7メートル確保する設計にしているため、雑草の背丈が1.5メートル程度になったら草刈りを行う予定です。本事業地の近隣にわさび田があり、除草剤による影響も心配されるので、除草剤は使用しません。

(稲森委員)

現地の地盤が弱いという結果が得られていますので、大雨による太陽光パネルの流失等が発生しないように、適正な対応をお願いします。

他に意見がなければ以上で本件の審議を終わります。

(6) (仮称)西郷村台上地区太陽光発電事業環境影響準備書について (知事意見答申案)

(7) (仮称)松川水原太陽光発電事業環境影響準備書について (知事意見答申案)

(8) (仮称)高湯温泉太陽光発電所環境影響方法書について (知事意見答申案)

上記3件について、審査会構成員等からの意見を踏まえて作成した答申案について事務局から説明を行った。

(稲森委員)

前回の審査会でも事務局にお願いしましたが、事業者や審査会委員が知事意見の内容をよく理解するためには、ある程度詳しく記載する必要があります。

例えば、答申文中に事業の概要を記載すること、図書の内容に対して意見を述べる場合は、意見を述べる理由を記載するようにしてください。

(事務局)

承知しました。答申文の内容を修正して、先生方に後日お示しします。

(稲森委員)

西郷村台上地区太陽光発電事業についてですが、事業区域面積が約600ヘクタール、太陽光パネルの設置面積が約150ヘクタールと広大であり、先日霧島市で発生した太

陽光発電所の崩落事故のようなことが発生しないように、しっかりとした防災対策を取る必要があります。また、事業終了後の原状復帰等の対応もあらかじめ把握しておく必要があると考えています。

(事務局)

頂いた御意見の内容を資料10、11の文章に反映するように致します。

(9) その他

今後の予定等について事務局から説明を行った。

■閉会